

福島県男女共生センター事業実施状況

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

福島県男女共生センターでは、本県の男女共同参画の実現をめざす拠点施設として広く県民に利用されるよう機能の充実に努めるとともに、男女共同参画に関する様々な情報を発信する情報事業、男女の自立と社会参加を促進するための自立促進事業、自主的な交流を支援する交流関連事業などを実施しました。

1 管理運営事業

男女共同参画社会実現のための実践的活動拠点として、センターの3つの機能（情報機能、自立促進機能、交流機能）を十分発揮できるよう、効果的・効率的な施設の管理・運営に努めたほか、原子力災害により避難された方に対し、避難により困難になっている地域コミュニティ活動の維持や地域生活における絆を深める活動を支援するため、宿泊料助成を実施するなど、東日本大震災の被災地・被災者の支援に取り組みました。

また、多くの人々に親しまれ、利用しやすい施設を目指して、広報用リーフレットの配布及び研修室や宿泊室等施設設備の一部改修等の環境整備を行い、利用促進に努めました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した施設利用については、回復傾向は見られますが、引き続き広報等による利用促進を図る必要があります。

※令和5年度 施設利用状況 別紙のとおり

2 情報関連事業

男女共同参画についての情報、専門図書、資料などを収集・提供し、男女が新しいパートナーシップを確立するための自己啓発及び活動等を支援しました。

また、情報ネットワークの充実に努めるとともに、県外男女共同参画施設の協力を得て、県内外に広く情報を発信しました。

(1) 情報事業

① 図書室運営

図書室において、男女共同参画社会形成の促進に寄与する図書や資料等約4万点を備え、閲覧及び貸出により利用に供しました。

内 容	・令和5年度来室者人数 16,726人 ・購入図書・資料の選定 令和5年度購入図書 146冊 ・図書・資料の収集、分類、整理並びに貸出、返却管理 図書貸出利用者数 延べ 1,551名 図書貸出冊数 延べ 3,985冊（うちDVD等4点） ・レファレンスサービス件数 延べ 926件
-----	--

② 情報提供

センターの活動内容をはじめとする男女共同参画に関する情報を、ホームページ及びメールマガジン(月1回発行)により提供しました。

内 容	・センターホームページアクセス件数 延べ 138,617件 ・センターメールマガジン配信件数(月1回) 842件 (令和6年3月末現在)
-----	--

③広報活動

男女共同参画の考え方や、センターの活動内容について、広報誌「未来館 NEWS」を発行し紹介するとともに、県政広報その他各種媒体を活用し、普及啓発・周知を図りました。

内 容	広報誌「未来館 NEWS」第85号～87号発行 各5,000部 県内の図書館、公民館、高等学校、市町村担当課、各都道府県担当課、全国の男女共同参画施設及び各種関係団体などに送付
-----	---

(2) 調査研究事業

男女共同参画社会の形成を推進するため、現状を把握し、問題解決への道を探るための調査研究を行いました。

事業名	①地域課題調査・研究事業
内 容	県内の男女共同参画を推進するため、地域の課題の把握やその解決方法に関する調査・研究を公募し、実施しました。 テーマ：「農村における女性グループの地域社会への影響 ～福島県二本松市東和・岩代地域の歴史的変遷を踏まえて～」 研究代表者：法政大学大学院人間社会学科福祉社会専攻 小泉 琴子氏 テーマ：「福島県内における女性地方議員への調査」（令和5～6年度） 研究代表者：福島学院大学マネジメント学部地域マネジメント学科講師 竹田 香織氏

3 自立促進事業

(1) 普及啓発事業

男女共同参画に関する講座や講演会などを開催し、男女平等に向けた意識変革をしながら、男女が互いに個人として自立し、責任を担う力をつけて共に社会参画できるよう支援しました。

事業名	①男女共生地域連携意見交換会
対象者	県内の公民館職員、県内の学生
内 容	県内各地域において館長と県民が、地域の男女共同参画に関する課題について自由な雰囲気でお話し合い、課題の整理・共有をしました。 「未来館トークサロン」 (1) テーマ：「公民館と男女共同参画」 開催日：令和5年11月30日（木） 出席者：県内の公民館館長等 8名 会 場：福島県男女共生センター (2) テーマ：「女性の政治参画」 開催日：令和5年12月6日（水） 出席者：会津大学短期大学部学生等 19名 会 場：会津大学短期大学部

事業名	②男女間における暴力の防止と被害者支援事業
対象者	県民

内 容	<p>県民を対象とし、社会的弱者になりがちな女性や子どもの暴力や虐待被害の予防を図るための啓発事業として、講演会を実施しました。</p> <p>※オンライン実施</p> <p>開催日：令和5年11月18日（土）</p> <p>講 師：にじいろ先生（中谷 奈央子氏） （性教育講師・思春期保健相談士）</p> <p>内 容：講演会「NOと言える子どもを育てる～自分の性を守り他者の性を大切にする性教育～」</p> <p>参加者：55名</p>
-----	--

事業名	③ダイバーシティ理解促進事業
対象者	県民
内 容	<p>性的マイノリティをテーマに、ダイバーシティの考え方についての理解を深め、多様性を認める社会の実現を目指した講演会を開催しました。</p> <p>※ハイブリット（会場及びオンライン）実施</p> <p>開催日：令和5年6月18日（日）</p> <p>参加者：51名（会場13名・オンライン38名）</p> <p>内 容：講演会「性の多様性を『地方』で考える」</p> <p>講 師：前川 直哉氏（福島大学教育推進機構准教授）</p>

事業名	④市町村男女共同参画促進事業
対象者	県民
内 容	<p>訪問相談等により地域の課題やニーズを把握し、その実情に応じた各種施策が実施されるよう支援しました。</p> <p>（パネルの貸与）</p> <p>○石川町：令和5年 9月 8日（金）～10月16日（月）</p> <p>○西会津町：令和5年10月27日（金）～11月26日（日）</p> <p>（事業等に関する相談・支援等）</p> <p>対象：5市町村 （須賀川市、鏡石町、矢吹町、泉崎村、石川町）</p>

事業名	⑤キラっ人さん活躍促進事業
対象者	県内企業の経営者・管理職等
内 容	<p>「ふくしま女性活躍推進シンポジウム2023」</p> <p>女性活躍促進に向けた気運の醸成や、職場・家庭における男女の意識改革を進めるため、女性活躍や働き方改革をテーマとしたトークセッション及び講演会、活動発表を開催しました。</p> <p>※ハイブリット（会場及びオンライン）実施</p> <p>開催日：令和5年8月4日（金）</p> <p>会 場：福島県男女共生センター</p> <p>参加者：277名（会場111名・オンライン166名）</p> <p>第1部 トークセッション</p>

	<p>「意思決定プロセスへの女性参画をめざして」</p> <p>始めに資生堂の取組紹介があり、福島県知事のもと、県内で活躍している女性、女性活躍等に取り組んでいる県内企業の代表者によるトークセッションを開催しました。</p> <p>出演者：山本 真希氏(株式会社資生堂 ダイバーシティ&インクルージョン戦略推進部 グループマネージャー)</p> <p>渡部 雅子氏(会津オリンパス株式会社 人事総務部 EHS グループ 課長)</p> <p>菅野 恭子氏(株式会社小野中村 総務部長)</p> <p>小野 哲義氏(第一生命保険株式会社 福島支社長)</p> <p>内堀 雅雄(福島県知事)</p> <p>第2部 講演会</p> <p>「アンコンシャスバイアスを知る、気づく、対処する」</p> <p>講師：守屋 智敬氏(一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所 代表理事)</p> <p>第3部 活動発表</p> <p>(1) 「女性が抱える課題に対する意識調査」</p> <p>発表者：引地 知子氏(福島県国際女性教育振興会 副会長)</p> <p>(2) 「福島県相双地域沿岸部に居住する女性高齢者の災害時の避難行動意図に関する調査研究」</p> <p>発表者：浅尾 章彦氏(福島県立医科大学 保健科学部 作業療法学科 講師)</p>
--	---

事業名	⑥交流室ロッカー・交流展示スペース管理・運営
対象者	県民
内容	<p>男女共同参画社会の推進を目的とした活動を行う団体等に、ロッカーと活動の成果品を展示する場の貸し出しの他に、男女共同参画推進を目的とした広報物の展示等を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流室ロッカー貸出件数 4件 ・交流展示スペース貸出件数(のべ) 5件

事業名	⑦男女共同参画週間パネル展 ※自主
対象者	県民
内容	<p>男女共同参画週間(6/23～6/29)に併せて、男性の家事・育児についての理解促進を図るための啓発パネルを展示しました。</p> <p>開催日：令和5年6月23日(金)～6月30日(金)</p>

事業名	⑧コロナ禍における女性のつながりサポート事業
対象者	生活に困難や不安を抱える女性
内容	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、生活に困難や不安を抱える女性が社会との絆やつながりを回復できるよう、相談の拡大実施と支援体制の強化を図りました。</p> <p>(1) 男女共生センター相談の拡大実施</p>

	<p>①専門相談「生活設計相談」（6回）</p> <p>②専門相談「法律相談」（1回） 専門相談「女性のためのカウンセリング」（1回）</p> <p>（2）NPO等団体による支援の実施 NPO等団体に委託し、電話相談、居場所の提供、出張相談、訪問相談、生理用品等の提供を行いました。 相談件数：1,676件 （委託団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人福島敬香会（県北） ・NPO法人しんぐるぺあれんとF・福島（県中） ・KAKECOMI（県南） ・NPO法人寺子屋方丈舎（会津） ・NPO法人あさがお（相双） ・NPO法人Commune with 助産師（いわき） <p>（3）生理用品の提供 男女共生センター及び青少年会館の女性トイレに生理用品を配置するとともに、生活に不安や困難を抱える女性等に男女共生センター相談室・福祉機器展示室・受付、チャレンジ支援相談コーナー（郡山・会津・いわき相談コーナー）、青少年会館において生理用品を配布しました。 また、市町村や大学・短大、専修学校、子ども食堂を通じて生理用品を配布しました。</p> <p>（4）相談員等研修会 女性の支援に関わる相談員等が、女性に寄り添った相談を行うための研修会を開催しました。</p> <p>○第1回 開催日：令和5年12月5日（火） 会 場：福島県男女共生センター 参加者：16名 内容：女性の支援に求められる傾聴を学ぶ 講師：安部 郁子氏（福島大学大学院人間発達研究科特任教授）</p> <p>○第2回 開催日：令和6年1月16日（火） 参加者：10名 内容：精神疾患等困難を抱えた女性の相談対応 講師：安部 郁子氏（福島大学大学院人間発達研究科特任教授）</p>
--	---

（2）研修事業

男女共にその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会に向け、家庭や仕事、地域活動などの生活のあらゆる場面においてその実現を阻害する固定的性別役割分担意識を解消するための事業や、男女のライフスタイルや社会情勢の変化に伴い多様化する課題・ニーズに合わせ個人が自発的に課題解決を図ることができるようにエンパワーメントする事業を開催しました。

事業名	①未来館エンパワーメント塾
対象者	働いている（これから働きたい）女性

内 容	<p>女性活躍を推進するため、女性が職場や地域でリーダーになることを前向きに捉え、自身の能力・スキルに自信を持って活躍できるよう女性の人材育成を図るためのセミナーを開催しました。</p> <p>「働き女子のごほうびセミナー」</p> <p>○第1回 ※オンライン実施 開催日：令和5年6月24日(土) 参加者：12名 内 容：「自己主張（アサーティブ）トレーニング」 講 師：丹羽 麻子氏（男女共同参画センター横浜 相談センター長）</p> <p>○第2回 ※オンライン実施 開催日：令和5年7月1日（土） 参加者：16名 内 容：「想いが伝わる表現力を身につける」 講 師：山田 ブーニー氏（文章表現インストラクター、教育書の作家、慶應義塾大学非常勤講師）</p> <p>○第3回 ※オンライン実施 開催日：令和5年7月15日（土） 参加者：18名 内 容：「仕事も人生も前向きに生きるためのマインドフルネス」 講 師：朝野 かおり氏（しあわせリーダーズ合同会社協働代表）</p>
-----	---

事業名	②男性のための男女共同参画基礎講座
対象者	県内企業の管理職、社員、県民
内 容	<p>男女が、年齢や性別に関わらずさまざまな分野で活躍するため、職場や家庭、地域において男女共同参画の視点による「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」の取れた生き方について考える機会を提供し、企業や個人の課題解決・実践を支援しました。</p> <p>○イクボス養成講座 ※オンライン実施 開催日：令和5年11月2日（木） 参加者：42名 内 容：講演「“イクボス式” マネジメント講座～経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス～」 講 師：川島 高之氏（NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事）</p> <p>○イクボス講座実践編 開催日：令和6年3月6日（水） 参加事業所：東北アンリツ株式会社 講師・ファシリテーター：横田 智史氏（株式会社ペンギンエデュケーション代表取締役）</p> <p>内 容： （1）講義 ワーク・ライフ・バランスに関する基本的な考え方やその必要性とメリット、職場作り等 （2）ワークショップ 職場の雰囲気や組織風土についての課題を抽出、解決案の検討</p>

事業名	③女性のチャレンジ応援講座
対象者	これから起業をしたい女性、起業に興味のある女性
内 容	<p>起業への心構えやその方法、魅力あるサービスや商品づくり等について学ぶ講座を開催しました。</p> <p>開催日：令和5年11月25日（土） ※オンライン実施</p> <p>参加者：8名</p> <p>内 容：</p> <p>○オリエンテーション 講師：重巢 敦子氏 (キャリアコンサルタント、リファインアカデミー株式会社 代表取締役、ふくしま女性起業家活躍推進協議会会長)</p> <p>○起業家紹介 ・横尾 恵美氏 (地域・子育て情報発信を行う「しゅふコミ」代表) ・堀越 美保氏 (PC や SNS 教室・動画作成等の「にじいろ企画」代表) ・関口 朋子氏 (セミナー講師、ラジオパーソナリティ、司会業、日本 酒学会代表理事) ・小形 リカ氏 (エステ業「(有)ティクレカーナ」代表取締役社長) ※コーディネーター 重巢 敦子氏</p> <p>○グループセッション 起業や運営等に関する起業家と参加者の意見交換</p>

事業名	④教師のための次世代育成人権セミナー
対象者	県内の教職員、教育事務所並びに市町村教育委員会・男女共同参画推進部局の関係者
内 容	<p>教職員等を対象とし、人権や男女共同参画の正しい認識を深めるとともに、児童生徒への指導実践に資する講座を開催しました。</p> <p>開催日：令和6年1月27日（土） ※オンライン実施</p> <p>参加者：14名</p> <p>内 容</p> <p>○講義「学校における男女共同参画」※令和4年度教員向け配信動画 講 師：津田 理恵 (福島県男女共生センター副主査)</p> <p>○講演 演題：「学校におけるセクシュアルマイノリティ理解について」 講師：梅宮 れいか氏 (福島学院大学教授)</p> <p>○グループワーク ※福島県教育委員会との共催事業として開催</p>

事業名	⑤研修講師派遣事業
対象者	県民
内 容	市町村、企業やNPO等の市民団体が実施する男女共同参画を推進する研修及び学習会等に当センター職員等を派遣するほか、外部講師の情報提供を行い、地域における男女共同参画社会実現に向けた取組を支援しました。

	<p>(1) 職員派遣 派遣回数：8回（参加者数：276名）</p> <p>(2) アドバイザー派遣 派遣回数：11回（参加者数：381名）</p>
--	--

事業名	⑥市町村男女共同参画担当者研修
対象者	市町村担当者
内 容	<p>(1) 市町村男女共同参画担当者研修 開催日：令和5年6月7日（木） 参加者：35名（23市町村29名、郡山市男女共同参画センター2名、地方振興局4名）</p> <p>内 容： ○開会あいさつ 中村 英康氏（県生活環境部男女共生課 課長） ○講義「男女共同参画社会って何？」 講 師：千葉 悦子（福島県男女共生センター 館長） ○福島県男女共生課からのお知らせ 担 当：岡部 聡氏（県生活環境部男女共生課 副主査） ○福島県男女共生センターからのお知らせ 担 当：センター職員 ○講話「移住・転入女性が暮らしやすい福島を目指して」 講 師：藤本 菜月氏（一般社団法人 tenten 代表理事） ○意見交換 担当業務の課題等についての意見交換</p> <p>(2) 市町村男女共同参画担当者会議 開催日：令和6年2月2日（金） 参加者：15名（12市町村12名、地方振興局3名）</p> <p>内 容： ○福島県男女共生課からのお知らせ 担 当：中村 英康氏（県生活環境部男女共生課 課長） ○福島県男女共生センターからのお知らせ 担 当：センター職員 ○市町村の取組について 「自分のまちで男女共同参画を推進するために」 発表者：角田 祥子氏 （石川町教育委員会生涯学習課 生涯学習係長兼公民館係長） ○女性活躍推進の取組について 講 師：石山 純恵氏（株式会社クリフ 代表取締役） ①講 演 ②グループワーク</p> <p>(3) 市町村男女共同参画担当者グループトーク ○第1回 開催日：令和5年6月7日（木） 【市町村男女共同参画担当者研修内実施】 ○第2回</p>

	<p>開催日：令和5年8月17日（木） ※オンライン実施 参加者：20名（14市町村17名、地方振興局3名） 内 容： ①事例発表 「喜多方市における防災部局と連携した男女共同参画推進事業について」 発表者：佐藤 史弥氏 （喜多方市企画政策部企画調整課 主事）</p> <p>②グループトーク 「他部局と連携した男女共同参画の推進について」の意見交換</p> <p>○第3回 県南地域意見交換会 開催日：令和5年10月18日（水） 参加者：6名（4市町村5名、1地方振興局） 内 容： ①福島県男女共生課からのお知らせ 担 当：岡部 聡氏（県生活環境部男女共生課 副主査） ②福島県男女共生センターからのお知らせ ③意見交換会 次年度の男女共同参画事業の課題や今後の展望などのについての意見交換</p> <p>○第4回 開催日：令和6年2月2日（金） 【市町村男女共同参画担当者会議内実施】</p>
--	--

事業名	⑦復興・防災と男女共同参画に関する人材育成事業
対象者	自治体職員、社会福祉協議会職員
内 容	<p>(1) 男女共同参画の視点からの防災研修 「男女共同参画の視点からの防災研修プログラム」「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」(※共に内閣府男女共同参画局作成)や避難所運営シミュレーションツール「さすけなぶる」(※福島大学うつくしまふくしま未来支援センター作成)を用いて、地域における復興・防災における男女共同参画の推進を担う人材育成研修を行いました。 開催日：令和5年12月12日（木） 参加者：22名（11市町村16名、3振興局3名、県災害対策課1名、県男女共生課1名、県社会福祉協議会1名） 内 容： ・講義「復興防災における男女共同参画・多様性の視点の必要性」 担当：センター職員 ・グループワーク「さすけなぶる」 講 師：北村 育美氏 （福島大学地域未来デザインセンター客員研究員）</p> <p>(2) 多様性配慮の視点での防災・減災</p>

	<p>地域防災組織等メンバーを対象として、男女共同参画及び多様性配慮の視点による防災ワークショップ等を行いました。</p> <p>開催日：令和6年2月22日（木）</p> <p>会 場：いわき市文化センター</p> <p>参加者：100名（いわき市地域婦人会連絡協議会 等）</p> <p>内 容：「復興防災における多様性配慮の視点」</p> <p>担 当：センター職員</p>
--	---

事業名	⑧再生・復興女性リーダー育成事業
対象者	復興やコミュニティづくりの活動を行っている女性（男性も参加可）
内 容	<p>復興のあらゆる場や組織への女性の参画拡大を図るため、地域において福島の再生・復興を担う女性のネットワーク構築や参加者各自の活動事例などの情報交換等を行いました。 ※オンライン実施</p> <p>開催日：（1）令和5年7月22日（土） （2）令和6年1月18日（木）</p> <p>参加者：（1）7名 （2）13名</p> <p>事例発表者： （1）菅井 恵美氏（郡山市地域おこし協力隊、 一般社団法人 地域おこし協力隊活動推進協会） （2）佐藤 純子氏（meets 福島 futures 代表）</p> <p>コーディネーター：北村 育美氏 （福島大学地域未来デザインセンター客員研究員）</p>

事業名	⑨未来館女性活躍サポート事業 ※自主
対象者	起業及びセミナー等講師を始めたい女性
内 容	<p>起業及びセミナー等講師を始めたい女性が主催するセミナー等について、センター会場の提供、広報の協力、セミナーの運営協力を行いました。</p> <p>「講師デビュー支援事業」</p> <p>採択件数：1件</p> <p>採択企画：「しなやかな『傾聴力』を身に付けるワークショップ」</p> <p>開催日：令和6年3月10日（日）</p> <p>講 師：木村 美優紀氏</p> <p>参加者：22名</p>

(3) 相談事業

男女が自立し、生き生きとして生きがいのある人生を送ることができるよう、日常生活から生じる様々な問題や悩みに関する相談や、配偶者からの暴力(ドメスティックバイオレンス)に関する相談及びこれらに関する情報提供を行いました。

事業名	①一般相談
対象者	県民

内 容	性別にとらわれず生き生きと生きていくために、広く生活全般に係る相談を行いました。 相談内容：広く生活全般に関する相談 配偶者等からの暴力に関する相談 男性相談員による相談 相談方法：電話・面接 相 談 員：男女共生相談員（嘱託職員）2名、男性相談員1名 相談件数：1, 467件
-----	---

事業名	②専門相談
対象者	県民 ※カウンセリングは女性限定
内 容	法律問題や健康に関することについて、専門家による相談を行いました。 相談内容：法律相談（月1回、2時間）相談件数 35件 健康相談「女性による女性のためのカウンセリング」（月2回、各回一人1時間程度） 相談件数 11件 女性のための生活設計相談（年4回）相談件数 3件 相談方法：面接（予約制） 相 談 員：法律相談 弁護士 健康相談（カウンセリング） 女性臨床心理士 生活設計相談 ファイナンシャルプランナー

事業名	③チャレンジ支援相談
対象者	内職や就業（再就職）を希望する女性等
内 容	内職希望者からの相談や内職求人受付、あっせんのほか、女性の就業援助に関する相談、情報提供を行いました。 相談方法：電話・面接 相 談 員：女性就業援助相談員（嘱託職員） ※配置個所 男女共生センター及び県内3ヶ所（郡山、会津若松、いわきの県地方振興局内）に相談コーナーを設置 相談件数：1,089件 内職あっせん者数：170名

（4）介護実習・普及センター事業

高齢者介護の実習等を通じて、地域住民への基礎知識、介護技術の普及を図るとともに、「高齢化社会は国民全体で支えるもの」という考え方を地域住民に広く啓発する事業を実施するほか、福祉用具の展示並びに住宅改修を含めた相談体制の整備等を行いました。

事業名	①介護実習・普及事業
対象者	県民、介護専門職員
内 容	介護の実習等を通じて、県民への介護知識、介護技術の普及を図るため、社会福祉法人福島県社会福祉協議会に業務を委託して各種講座等を

	<p>実施しました。</p> <p>(1) 県民介護講座の実施 初級介護講座、介護ワンポイント講座、介護実技基本講座、オーダーメイド介護講座、認知症キャラバン・メイト養成研修 実施講座数：46回、46日 参加者数：1,259名</p> <p>(2) 地域介護専門職員研修の実施（介護専門職員を対象） 企画力アップ研修、相談援助面接研修、福祉用具・住宅改修研修、排泄ケア研修、ピンポイント介護技術研修 実施講座数：17回、25日 参加者数：315名</p> <p>(3) 介護セミナー ※オンライン実施 「ダブルケア（育児・障がい・介護）を支援者や職場が支えるために」 開催日：令和6年2月8日（木） 参加者数：209名</p> <p>(4) 福島県介護研修事業検討委員会の開催 開催日：令和5年12月14日（木）</p>
--	--

事業名	②福祉用具・住宅改修普及支援事業
対象者	県民
内容	<p>(1) 福祉機器展示室の運営 福祉機器展示室において、各種用具を展示するとともに、福祉機器企画相談員（嘱託職員2名）を配置し、一般県民からの福祉用具・住宅改修に関する相談を受け、助言指導を行いました。 来所者数：2,852名 相談件数：121件（相談内容件数164件） 相談内容：パーソナルケア関連（43件）、移動機器（28件）</p> <p>(2) 福祉用具・住宅改修普及支援協議会の開催 ※オンライン実施 福祉用具・住宅改修の普及事業の円滑な実施を図るため、理学療法士、作業療法士、建築士、福祉用具取扱業者、行政関係者からなる協議会を開催し、優良な機器の選考・展示方法及び住宅改修相談等について検討を行いました。 開催日：令和5年12月14日（金）</p>

4 交流関連事業

(1) 交流関連事業

県民が、主体的に男女共同参画についての問題に取り組む実践的活動拠点としての機能を発揮するため、自主的な交流の場として男女共生センターを提供するとともに、男女の平等と自立を目指す個人や様々な団体・グループ間の相互交流を促進するための事業を実施しました。

事業名	①未来館フェスティバル
対象者	県民

内 容	<p>男女共同参画社会の意識啓発を図るとともに、県民相互の交流を促進するため、未来館フェスティバルを開催しました。</p> <p>開催日：令和5年9月8日（土）</p> <p>参加者：延べ1, 109名</p> <p>(1) シンボルイベント</p> <p>内 容：講演「私の居場所の作り方」</p> <p>講 師：ジェーン・スー氏（コラムニスト、ラジオパーソナリティ）</p> <p>参加者：410名</p> <p>(2) 県民参加企画</p> <p>内 容：県民が自主的に企画・運営を行った活動紹介、パネルディスカッション、ワークショップ、パネル展示等</p> <p>参加数：14企画</p> <p>(3) 交流会</p> <p>内 容：県内の団体、自治体職員による情報交換、交流</p> <p>参加者：26名</p>
-----	---

事業名	②男女共生次世代交流会
対象者	県内の大学、専門学校の学生等
内 容	<p>若者世代を対象として、ライフステージごとの生き方、女性が継続して働くことなど、男女共同参画や女性の活躍推進のテーマ等での学習や参加者同士の交流を図る機会を提供しました。</p> <p>「ふくしま“けんせつ・どぼく女子”座談会」</p> <p>内 容：県内の建設・土木会社で働く女性から、仕事の魅力・やりがいや一日の生活の様子などを聞き、働く女性を交えた意見交換を行いながら、女性が建設・土木業界で働く意欲の向上や学生同士のネットワークづくりを行いました。</p> <p>(1) いわき会場 ※オンライン実施</p> <p>開催日：令和6年1月9日（火）</p> <p>参加者：9名（福島工業高等専門学校 都市システム工学科3年生）</p> <p>(2) 郡山会場</p> <p>開催日：令和6年2月7日（水）</p> <p>会 場：郡山女子大学</p> <p>参加者：9名（生活科学科 建築デザイン専攻 2年生）</p>

事業名	③民間団体支援事業
対象者	県内で活動中または活動予定のグループ・団体
内 容	<p>「男女共生を進めるための民間企画応援事業」</p> <p>県内のNPO等のグループが主体となって自主的に企画・実施する講座やワークショップ等を公募して、センターが企画・広報・チラシ作成の協力、会場・設備等の提供、運営協力等の支援を行いました。</p> <p>採択件数：7件</p> <p>採択企画（団体）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「女性の起業応援します！起業アテンド個別相談会」 <p>（ふくしま女性起業家活躍推進協議会）</p>

	<ul style="list-style-type: none">・「創業相談ウィーク in 東北」 (日本政策金融公庫 国民生活事業本部 東北創業支援センター)・「女性創業者応援セミナー」 (福島県信用保証協会 女性支援チーム 雪うさぎ)・「福島の女性は今 “福島県の女性が抱える課題に対する意識調査” から見えたもの」 (福島県国際女性教育振興会)・女性向け起業セミナー「起業における恐怖との向き合い方講座」 (ふくしま女性起業家活躍推進協議会)・「女性行政書士による女性のための無料相談会」 (福島県行政書士会)・発達障害・子育て支援講演会 「生きやすさを求めて～個を生かす環境を子どもが自ら作るために～」 (class 0-1)
--	--